

# 入学試験問題

## 数学(文科)



(配点 80 点)

平成 31 年 2 月 25 日 14 時—15 時 40 分

### 注意事項

- 1 試験開始の合図があるまで、この問題冊子を開いてはいけません。
- 2 この問題冊子は全部で 14 ページあります。落丁、乱丁または印刷不鮮明の箇所があったら、手を挙げて監督者に知らせなさい。
- 3 解答には、必ず黒色鉛筆(または黒色シャープペンシル)を使用しなさい。
- 4 解答用紙の指定欄に、受験番号(表面 2 箇所、裏面 1 箇所)、科類、氏名を記入しなさい。指定欄以外にこれらを記入してはいけません。
- 5 解答は、必ず解答用紙の指定された箇所に記入しなさい。
- 6 解答用紙の解答欄に、関係のない文字、記号、符号などを記入してはいけません。また、解答用紙の欄外の余白には、何も書いてはいけません。
- 7 この問題冊子の余白は、計算用に使用してもよいが、どのページも切り離してはいけません。
- 8 解答用紙は、持ち帰ってはいけません。
- 9 試験終了後、問題冊子は持ち帰りなさい。



# 計 算 用 紙

(切り離さないで用いよ。)

## 第 1 問

座標平面の原点を  $O$  とし,  $O, A(1, 0), B(1, 1), C(0, 1)$  を辺の長さが  $1$  の正方形の頂点とする。3 点  $P(p, 0), Q(0, q), R(r, 1)$  はそれぞれ辺  $OA, OC, BC$  上にあり, 3 点  $O, P, Q$  および 3 点  $P, Q, R$  はどちらも面積が  $\frac{1}{3}$  の三角形の 3 頂点であるとする。

(1)  $q$  と  $r$  を  $p$  で表し,  $p, q, r$  それぞれのとりうる値の範囲を求めよ。

(2)  $\frac{CR}{OQ}$  の最大値, 最小値を求めよ。

# 計 算 用 紙

(切り離さないで用いよ。)

## 第 2 問

O を原点とする座標平面において、点 A(2, 2) を通り、線分 OA と垂直な直線を  $l$  とする。座標平面上を点 P( $p, q$ ) が次の 2 つの条件をみたしながら動く。

$$\text{条件 1 : } 8 \leq \overrightarrow{OA} \cdot \overrightarrow{OP} \leq 17$$

条件 2 : 点 O と直線  $l$  の距離を  $c$  とし、点 P( $p, q$ ) と直線  $l$  の距離を  $d$  とするとき  $cd \geq (p-1)^2$

このとき、P が動く領域を  $D$  とする。さらに、 $x$  軸の正の部分と線分 OP のなす角を  $\theta$  とする。

- (1)  $D$  を図示し、その面積を求めよ。
- (2)  $\cos \theta$  のとりうる値の範囲を求めよ。

# 計 算 用 紙

(切り離さないで用いよ。)

### 第 3 問

正八角形の頂点を反時計回りに A, B, C, D, E, F, G, H とする。また、投げたとき表裏の出る確率がそれぞれ  $\frac{1}{2}$  のコインがある。

点 P が最初に点 A にある。次の操作を 10 回繰り返す。

操作：コインを投げ、表が出れば点 P を反時計回りに隣接する頂点に移動させ、裏が出れば点 P を時計回りに隣接する頂点に移動させる。

例えば、点 P が点 H にある状態で、投げたコインの表が出れば点 A に移動させ、裏が出れば点 G に移動させる。

以下の事象を考える。

事象  $S$ ：操作を 10 回行った後に点 P が点 A にある。

事象  $T$ ：1 回目から 10 回目の操作によって、点 P は少なくとも 1 回、点 F に移動する。

- (1) 事象  $S$  が起こる確率を求めよ。
- (2) 事象  $S$  と事象  $T$  がともに起こる確率を求めよ。



# 計 算 用 紙

(切り離さないで用いよ。)

## 第 4 問

O を原点とする座標平面を考える。不等式

$$|x| + |y| \leq 1$$

が表す領域を  $D$  とする。また、点  $P, Q$  が領域  $D$  を動くとき、 $\overrightarrow{OR} = \overrightarrow{OP} - \overrightarrow{OQ}$  をみたす点  $R$  が動く範囲を  $E$  とする。

(1)  $D, E$  をそれぞれ図示せよ。

(2)  $a, b$  を実数とし、不等式

$$|x - a| + |y - b| \leq 1$$

が表す領域を  $F$  とする。また、点  $S, T$  が領域  $F$  を動くとき、 $\overrightarrow{OU} = \overrightarrow{OS} - \overrightarrow{OT}$  をみたす点  $U$  が動く範囲を  $G$  とする。 $G$  は  $E$  と一致することを示せ。

# 計 算 用 紙

(切り離さないで用いよ。)

# 計 算 用 紙

(切り離さないで用いよ。)

# 計 算 用 紙

(切り離さないで用いよ。)

# 計 算 用 紙

(切り離さないで用いよ。)